

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年04月18日

計画の名称	横須賀市公共下水道事業											
計画の期間	平成31年度 ~ 令和04年度 (4年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	横須賀市											
計画の目標	・ 公共用水域の水質向上											
全体事業費 (百万円)	合計 (A + B + C + D)	1,004	A	1,004	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H31当初)	中間目標値 (R02末)	最終目標値 (R04末)
1	汚水管渠整備率を0% (H31) から100% (R04) に増加させる。 汚水管渠整備率を0% (H31) から100% (R04) に増加させる。 (整備計画上での) 整備実施延長 / (整備計画上での) 整備計画延長 (270m)	0%	33%	100%
2	下町浄化センター4系3池目の高度処理化に向けた水処理施設の整備を完了 (100%) させる (H31)。 下町浄化センター4系3池目の高度処理化に向けた水処理施設の整備完了 (整備計画上での) 整備実施件数 (当初整備済3件 + 整備計画期間の整備実施件数) / (整備計画上での) 整備計画件数 (7件)	43%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	管渠(汚水)	新設	野比地区他污水管渠整備(A-1-1)	200mm L=270m	横須賀市						76		-	
	A07-002	下水道	一般	横須賀市	直接	横須賀市	終末処理場	新設	下町浄化センター水処理施設整備(A-2-1)	水処理施設の新設(4件)	横須賀市						928		策定済	
												小計						1,004		
												合計							1,004	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本評価の実施に当たっては、評価の透明性、客観性、公平さを確保するため、学識経験者の意見を求めて評価を行いました。	令和6年3月
	公表の方法
	ホームページによる公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路工事の遅れに伴い、定量的指標を対象とする都市計画道路地区の污水管整備は未達成となっております。 ・下町浄化センター第4系列3池目の高度処理施設整備が完了し、「公共用水域の水質向上」に寄与しました。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路工事の遅れに伴い、定量的指標の污水管整備は未達成となりましたが、都市計画道路を除く未整備地区の整備を進め、「公共用水域の水質向上」に寄与しました。
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・本市の污水整備は既に概成しております。 なお、未整備地区は、都市計画道路の施工と同時施工で整備する地区及び道路境界が未確定の地区等です。 今後も残る未整備地区については、関係者と調整を図りながら、引き続き、効率的かつ効果的な污水整備を進めていきます。 ・高度処理施設整備については、下町浄化センター第4系列3池目が完了したことから、引き続き残りの池についても高度処理施設整備を実施していき公共用水域の水質向上を目指します。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	汚水管渠整備率を0%（H31）から100%（R04）に増加させる。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
2	下町浄化センター4系3池目の高度処理化に向けた水処理施設の整備完了	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

横須賀市社会資本総合整備計画に対する事後評価について

横須賀市で策定された社会資本総合整備計画（計画の名称：横須賀市公共下水道事業、計画の期間：平成31年度～令和4年度）に対する事後評価について、下記の内容が妥当であることを確認しました。

記

1. 事後評価の実施体制、実施時期
2. 事業効果の発現状況
3. 特記事項（今後の方針等）
4. 目標の達成状況

令和6年3月22日

関東学院大学 理工学部理工学科 准教授

鎌田素之